

合わせ技

平成 28 年 8 月

今年度より、妻の裕美子とともに、本会に参加させていただくことになった栗東市出身の加藤真と申します。

まずは、本会への加入の経緯について、簡単にお話させてください。

私は滋賀県民であるものの、つい最近まで、埼玉県とほとんど縁のない人生を歩んでまいりました（強いて一つ挙げるとすれば、現在、弁護士をしている関係で、3年前に、和光市にある司法研修所で寮生活をしていたということくらいでしょうか。）。そんななか、埼玉県の宮原で生まれ育った生粋の埼玉県民である妻の裕美子と交際を始め、昨年11月に結婚することとなり、今では、埼玉は私の第2の故郷となっております。

一方で、妻も、私と結婚するまで、滋賀県とは特に関わりあいがなかったのですが、昨年6月、私の両親への結婚の挨拶のため、初めて滋賀を訪れて以来、滋賀をととても気に入ってくれて、老後は滋賀で暮らそうとまで言ってくれるようになりました。ちなみに、妻が滋賀に来てくれたときには、琵琶湖を堪能してもらおうと、一緒にミシガンに乗船したのですが、妻は、琵琶湖を目の当たりにして、その広大さと、船上からの絶景に、心打たれている様子でした。その姿を見て、改めて、湖国の出身であることの誇りを感じるとともに、滋賀のことを好きといってくれる妻に巡り会えたことの幸せを噛み締めました。

以上のように、私と妻は、「合わせ技」で、本会への入会資格を得た次第です。これから、妻とともに、イベント等に出来る限り参加し、皆様との親睦を深めていきたいと思っております。夫婦ともども、どうぞよろしく願いいたします。

加藤 真(江東君在住・栗東市出身)